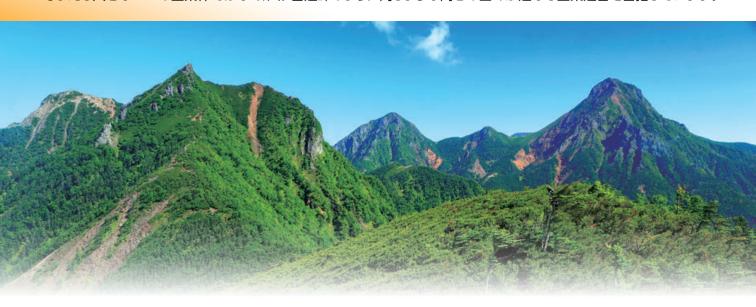


八ヶ岳連峰経営

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高く そびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。





























(株)ラルズ

(株)ユニバース (株)ベルジョイス

(株)福原

(株) 道北アークス (株) 東光ストア (株) 道南ラルズ (株) 道東アークス (株) 伊藤チェーン

グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして 価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たす のかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

※表紙: 左上段 農業生産者 (株)三木田の皆様(北海道長沼町) 左下段 農業生産者 (㈱丸巳 矢澤様(北海道東川町)

グループ運営方針

- お客様第一主義の徹底
- ②「八ヶ岳連峰経営」による運営
- 個 健全な経営と着実な成長
- ∅ ロープライス、ローコストの追求
- 6 情報の公開とコンプライアンス

ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月の発足時よりグループの運営方針である「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道、東北および北関東地方のグループ各社と共に、食品スーパーマーケットを中心とする流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

当社は、本年5月28日開催の第63期定時株主総会、その後の取締役会においてご承認をいただき、横山清代表取締役会長・CEO、猫宮一久代表取締役社長・COO、古川公一取締役副会長・CFOで構成される「3C体制」へ移行いたしました。新経営体制におきまして、CEOはグループの最高経営責任者として業界再編等に積極的に取り組み、COOはグループ全体の営業力強化に関する業務を管掌、CFOは資本・財務戦略の強化・拡充に関する業務を管掌し、環境の変化に対し、これまで以上のスピード感ある経営体制を目指してまいります。

食品スーパーマーケットは難しい商売です。お客様の信頼を得ながら64年にわたり携わってきたこの仕事は、本当に色々な方とお会いでき、人々の生活を肌で感じることができます。また多くの大企業の栄枯盛衰も見てまいりました。新経営体制のもとアークスグループの目標は、売上高

1兆円を目指し、価格競争力を高め激しいコスト競争を勝ち抜いて、お客様の満足度が圧倒的に高いスーパーマーケットを早急に完成させることです。「3C体制」への移行によって新時代の八ヶ岳連峰経営を志向してまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜り ますよう、お願い申し上げます。



代表取締役会長・CEO 横山 清



代表取締役社長・COO 猫宮 一久

競合は成長の殺傷がかりを高め 良、品は納得の価格で提供し使命を果たす。 令和六年元且社長横山清麗



代表取締役会長・CEO 横山 清

Q.1 今年度上半期を振り返って、どのような状況でしたか。

■ 「好況は自分の手でつくる。納得価格でインフレ克服。」

当社グループの主力事業である食品スーパーマーケット業界においても、長引く物価上昇などによりお客様の節約志向や買い控えの傾向にあります。また、大手小売業の地方撤退や新規勢力の出店拡大など、業界再編も含め業種・業態を越えた企業間競争が加速しています。加えて、電気料金や建築資材コスト、人件費等の上昇も影響し、経営環境は厳しい状況が続いています。

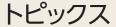
このような事業環境の下、当社グループは「競合は成長の粮(かて) 協業の力を高め良い品を納得の価格で提供し 使命を果たす。」を年頭方針として掲げ、業界再編や商圏内における新たな競合の発生は、当社グループの企業体質向上の機会と捉え、お客様のために「良い品」を「納得価格」で提供できるよう、様々な施策に取り組んでまいりました。

Q.2 今後の見通しや取り組みをお聞かせください。

■ 「激化する企業間競争にスピード感を持って対応してまいります。」

差別化を図る取り組みとして、青果・食肉部門では当社グループが展開する各地域の産直野菜や「かみふらの和牛」などのブランド肉、水産部門では「おさかな食堂」や「さかなやの寿司」と銘打った店内調理の総菜、冷凍食品では「時短・簡便」に対応した調理済み商品の品揃えを拡充しました。

また、当社グループのプライベートブランドと位置づけているCGCブランドの中でも、特に物価上昇に対応するため「定番品を低価格で提供する『ショッパーズプライス』」や「大容量品を低価格で提供する『断然お得』」などのCGC商品を拡販し、価格訴求力を強化してまいります。加えて、アークスアプリをリニューアルするなど、お客様の利便性を更に追求してまいります。



新規出店・業態変更・改装により、地域に密着した商品・サービスを提供いたします!

店舗の活性化として、アークスグループ全体として16店舗の改装を実施いたしました。改装店舗のうち、スーパーアークスへの業態変更を伴う改装が、㈱ラルズの「スーパーアークス明野店」、㈱ベルジョイスの「スーパーアークス江釣子店」「スーパーアークス三戸店」「スーパーアークス築館店」、㈱道北アークスの「スーパーアークス砂川」、㈱道東アークスの「スーパーアークス小泉店」の6店舗。そのほかの10店舗については、冷凍食品・簡便調理商品の更なる強化を図ったほか、洋風惣菜、冷惣菜の拡充などを行ってまいりました。



スーパーアークス明野店(2024年7月18日)



スーパーアークス砂川(2024年6月1日)



スーパーアークス小泉店(2024年7月26日)



スーパーアークス江釣子店(2024年4月18日)



スーパーアークス二戸店(2024年6月22日)



スーパーアークス築館店(2024年8月1日)

新日本スーパーマーケット同盟における共同企画商品の開発・販促!



同盟オリジナルカップ麺



同盟オリジナル塩こうじレモンぽん酢

新日本スーパーマーケット同盟のスケールメリットをいかした商品化により、他社にはない魅力的なオリジナル商品の開発や販促に取り組んでいます。新たにご当地同盟オリジナルカップ麺などが当たる「5周年ありがとうキャンペーン」の実施や、塩こうじレモンぽん酢を始めとする同盟オリジナル商品の開発を継続して進めました。今後も新日本スーパーマーケット同盟独自のフレーバー商品をお届けいたします。

フードロス削減のためご協力いただいております!

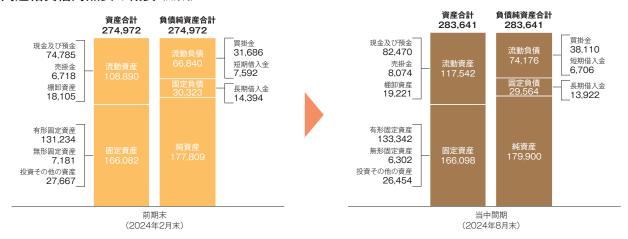




アークスグループでは、サステナビリティの観点から、フードロスの削減にご協力してくださるお客様が商品を選びやすいよう、グループ統一のPOPを作成いたしました。今後も、おいしくお得に食品ロスを削減できるよう取り組んでまいります。ご協力をお願いいたします。

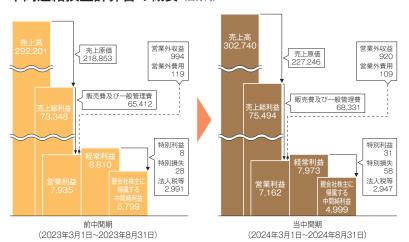
連結財務諸表概要

中間連結貸借対照表の概要 (百万円)

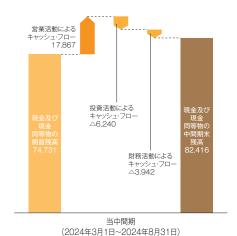


中間連結損益計算書の概要 (百万円)

次期見通し



中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要(百万円)

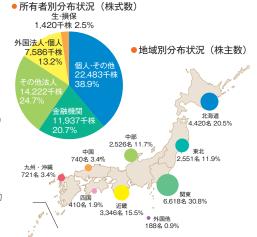


売	上	高	6,130 億円	3.6% UP	1	経 常 利 益	188 億円	2.0% UP 🛕
営	業利	益	173 億円	2.8% UP	1	親会社株主に帰属 する当期純利益	116 億円	1.4% DOWN →

会社概要

- 商 号 株式会社アークス
- 設 立 1961年10月28日
- 資本金212億5百万円
- 証券コード 9948
- 店舗数375店(グループ全体、 2024年8月31日現在)
- 従業員数 159名(グループ全体21,287名、 パート8H換算、2024年8月31日現在)
- ★ 社 〒064-8610札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社

(国内外の会社の株式または持分を取得、 所有することにより、当該会社の事業活動 を支配・管理する)



●役 員(2024年8月31日現在)

代表取締役会長·CEO Ш 取締役副会長·CFO 古 Ш 公 _ 代表取締役計長·COO 猫 宮 久 Ξ 取締役執行役員 浦 建 彦 取締役執行役員 福 治 取締役執行役員 六 亮 社 外 取 締 役 佐々木 7 亮 取 締 役 富 樫 豊 7 外 外 取 締 役 //\ 池 明 夫 勤 監 杳 役 佐 Ш 広 幸 監 杳 役 \blacksquare 守 降 行 社 外 監 髙 智 役 杳 監 杳 役 伊 東 和 鉓 執 行 役 員 米茂小 樹 行 濹 役 司 埶. 行 役 員 井 上 浩 _ 行 役 員 尾 直

株式の状況 (2024年8月31日現在)

- ●発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 57,649,868株
- 株 主 数 21,520名(前年同期比2,382名增)

大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,777,400	8.84
横 山 清	3,043,854	5.63
株式会社北海道銀行	2,533,972	4.69
有 限 会 社 丸 治	1,437,131	2.66
株式会社北洋銀行	1,415,844	2.62
株式会社日本カストディ 銀 行 (信 託 ロ)	1,391,300	2.57
株式会社バローホールディングス	1,335,000	2.47
株式会社リテールパートナーズ	1,335,000	2.47
アークスグループ社員持株会	1,028,598	1.90
三 浦 建 彦	1,026,847	1.90

- (注) 1. 当社は、自己株式3,667,502株を保有しておりますが、上記大株主から、これを除いております。
 - 2. 持株比率は自己株式 (3,667,502株)を控除して計算しております。

株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様に、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じてアークスグループ商品券、アップルジュース、青森県産りんご、全国共通商品券VJAギフトカードの4種類から一点とカタログギフトを贈呈しています。

※送付時期は、りんごのみ11月下旬、その他は7月下旬の予定です。

所有株式数	ご優待 ①	ご優待 ②	ご優待 ③	ご優待 ④	ご優待 ⑤
100~499株	2,000円分(的 1箱 (250g×30本) (的 約3kg (7~10玉) @	2,000円分	
500~999株	3,000円分 (了 (250g×60本)	的 約5kg (14~18玉) (14~18玉)	3,000円分	
1,000~4,999株	4.000円分 (字 (250g×60本)	約5kg (14~18玉) (6	r) 4,000円分	3.000円相当
5.000株以上	5,000円分(了 (250g×60本) (約10kg (28~36玉) (6	5.000円分	3.500円相当

※実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

ご優待①~④はいずれか おひとつお選びいただけます。

ご優待①

アークスグループ 商品券



ご優待 ② アップルジュース





ご優待 ③ 青森県産りんご



ご優待 ④ VJAギフトカード



ご優待 ⑤ カタログギフト



株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月下旬

毎年2月末日 準

その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

配当金受領 株主確定日

> 剰余金の配当 毎年2月末日 中間配当毎年8月31日

電子公告により、当社のホームページに

掲載いたします。

掲載いたします。

公告掲載アドレス https://www.arcs-g.co.jp/ 公告方法 ただし、電子公告をおこなうことができない事故その 他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)		
住所変更、 株式配当金 受取り方法の 変更および マイナンバーの お届出などの お問い合わせ	お取引の 証券会社等 になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ 願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.		
未払配当金、 その他当社株式 関係書類 についての お問い合わせ	右記みずほ信託 銀行までお問い 合わせ願います。	co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)		
ご注意		特別口座では、単元未満株式の 買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、 株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。		
株式等に関する マイナンバーの お届出のお願い	ハーのお届出か必要です。 ・お届出が落んでいない株主さまは、上記お問い合			

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1~99株)については市場で売 買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができ ます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。





●証券会社等に□座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。 ●それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ○ 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00)



